

事業 番号	事業名	事業概要		確定額 (千円)	事業区分
		事業実施により実現できた具体的効果・成果			重点等
	事業者名	実施地等			
		実施期間			
URL					

賑7	万博のころ子ども だった・・・in EXPO'70パビリオン	昭和40年代の高度成長期を象徴するEXPO'70パビリオンにおいて、中高年には「懐かしさ」を感じてもらい、若い世代や子どもにとっては「文化継承の場」となるよう、当時の子どもの文化を通した展示や紙芝居等の催しを行った。		1,151	【賑わい】公演・展示
		<p>多くの参加者が「懐かしい」と歓声をあげ、指をさしながら、展示を見ていた。そして、その時代について、子どもたちや同伴の大人たちと会話を交わっていた。これは、大人が70年万博について思い出すことで、その時代を思い出し、歴史について思いをめぐらすと同時に、子どもは大人の話聞きながら1970年について学ぶきっかけになったと考えられる。このことをより印象づけるために、クイズを行い、多くの参加者を得た。また、帰宅しても話題にしたり、再度見直したりできるように作成した展示リストを多くの人が持ち帰った。</p> <p>街頭紙芝居、人形劇も多くの家族が参加した。街頭紙芝居の導入では、テレビのない時代に多くの子どもが楽しんだ紙芝居文化について説明があり、物語を楽しむとともに、日本の文化史にふれる機会となった。</p> <p>おはなし会、人形劇は、万博のパビリオンに参加したさまざまな国を取り上げた。展示でも多くの国の絵本があり、多様な文化にふれる機会となると同時に参加者に「万博公園＝国際」というイメージを印象づけることができた。</p> <p>これら参加者は、展示のみでなく、2階の万博に関する有料展示や自然文化園に散策に出かける姿も多く見られ、この展示をきっかけに万博公園について知った人がいた。また、万博公園に来た人たちが展示をのぞいていく場面も多く見られた。</p> <p>新聞やメールマガジンでの広報と同時に、図書館や読書グループへのチラシ配布など積極的な広報に努め、チラシを見た人から「行ってきました」という報告や街頭紙芝居についての問い合わせ等もいただいた。</p> <p>以上のように、本事業を実施することによって、万博公園の歴史性、国際性のイメージを高め、広報活動に貢献することができた。</p>			
		財団法人大阪国際 児童文学館	万博記念公園		
http://www.iiclo.or.jp/					